

新ビジョン 2050

課題先進国日本
プラチナ社会に続き
明るい未来への進路を示す！

地球温暖化、少子高齢化は克服できる

地球温暖化や資源枯渇、少子高齢化、格差問題など現代社会が抱える課題は多岐にわたる。しかし、今ここで正しい方向に舵を切れば、私たちは明るい未来を実現できる。元東大総長の小宮山宏が、単なる理想論ではなく、科学技術をベースに2050年のビジョンを描く。



■著者：小宮山 宏 山田 興一 ■定価：本体1,800円+税
■四六判、342ページ ■ISBN:978-4-8222-3657-1
■発行日：2016年10月24日 ■発行：日経BP社
■発売：日経BPマーケティング

【序章】「ビジョン2050」から「新ビジョン2050」へ

- 1 人類史の転換期
- 2 最新レポート
- 3 目指す社会
- 4 見え始めたプラチナ社会の姿

【第1章】「ビジョン2050」のメッセージ

- 1-1 ビジョン2050 誕生の背景
- 1-2 ビジョン2050とは何か

【第2章】1995年以降「ビジョン2050」の進展

- 2-1 人工物の飽和と物質循環システム
- 2-2 省エネルギーと再生可能エネルギー
- 2-3 ビジョン2050は明るいビジョン

【第3章】低炭素社会を支える技術（エネルギーを使う）

- 3-1 エネルギー効率向上の方向性
- 3-2 運輸部門の低炭素技術
- 3-3 家庭・業務部門の低炭素技術
- 3-4 ものづくりの低炭素技術

【第4章】低炭素社会を支える技術（エネルギーを生かす）

- 4-1 再生可能エネルギーの将来像
- 4-2 理論とITから生まれるイノベーション

【第5章】2050年の低炭素社会

- 5-1 2050年の低炭素電源システム
- 5-2 主要分野の低炭素化
- 5-3 日本全体でのCO₂排出量80%削減

【第6章】プラチナ産業と新しい社会

- 6-1 プラチナ社会とは何か
- 6-2 資源自給国家を目指して
- 6-3 美しい自然と共生する
- 6-4 人生を豊かにする健康と自立
- 6-5 多様な選択肢と自由な参加
- 6-6 プラチナ社会に生まれる新たな産業
- 6-7 見えてきたプラチナ社会
- 6-8 プラチナ社会とビジョン2050

【特別対談】

- 1 「トヨタ環境チャレンジ2050」今までの延長線上にはない挑戦
トヨタ自動車会長 内山田竹志氏
- 2 地方創生と新しい働き方 地域活性化が競争力につながる
コマツ相談役 坂根正弘氏
- 3 社会課題の解決を考える 社会制度のイノベーションの余地大きい
立正大学経済学部教授 吉川洋氏
立命館アジア太平洋大学大学院客員教授 小西龍治氏

お求めは
お近くの書店でどうぞ